



しょくばけんがく 職場見学へ行く!

音楽を作るお仕事の現場をジャスラが見学!そこで待っていたのは、みんなが大好きな「おしりたんてい」や「プリキュア」の主題歌を作曲している小杉保夫さん。楽しくてカッコいい、わくわくする曲作りの秘密を探ってきたよ!

作曲家・小杉保夫さん
ってどんな人なの?

小杉さんは、1980年代から、郷ひろみさんの『お嫁サンバ』などの人気アイドルの曲を作り、数多くのアニメや、CM、NHK教育番組などの曲の作曲・編曲をしているよ。たとえば『クレヨンしんちゃん』の「オラはにんきもの」や、「おしりたんてい」の「ブッピとフムッとかいけつダンス」、「ふたりはプリキュア」の『DANZEN! ふたりはプリキュア』など、みんながよく知っているアニメの主題歌にも小杉さんの作った曲はたくさんあるんだよ!



Q1 どうして作曲家になろうと思ったの?

A 自分で作った曲をみんながほめてくれた。
テレビに出てる作曲家にも憧れました。

中学生の時にビートルズに憧れて、曲を作ってギターで演奏したりすごくほめられて。テレビに出てる作曲家もとてもカッコよかったので、将来は自分もなろうと決めました。大学生からは曲を作ったり歌ったりしていくうちに、作曲家として郷ひろみさんというアイドルの曲を作るチャンスをいただきました。それから歌謡曲やCMソングの依頼がどんどん舞い込むようになったんです。

Q4 どういうときに曲が思い浮かぶの?

A よく、散歩中にパッと思いつきます。
これまでの曲作りの経験を生かすことも。

街を歩いているとき、パッと思い浮かぶことが多いです。とりあえず鼻歌をスマートフォンで録音しますね。音楽が聞こえる駅やかな街に行ったり、流行のメロディーにアンテナを張ったり、時代を意識することを大切にしています。「おしりたんてい」のように、子ども番組の体操曲を作った経験を生かして曲をイメージすることもあります。

Q2 どうやって曲を作っているの?

A 詞の世界を大事にしながら、メロディーをコンピューターに。みんなが元気になる曲作りが目標です。

子ども番組の歌もアニメの主題歌も、まずは詞を渡されることが多い。その世界をどう表現するか曲のイメージを思い浮かべながら、メロディーをコンピューターに打ち込んでいきます。「プリキュア」も「クレヨンしんちゃん」も、聴く人が「面白いな」「変だな」と感じ音を入れながら、みんなが楽しめて明るく元気が出る曲になるよう心がけました。



Q3 作曲をしていてうれしいことはなに?

A 子どものころ聴いた曲を大人になっても歌ってくれていることがうれしいですね。

作った曲がテレビで流れたり、子どもたちが口ずさんでくれるのを聞くと、とてもうれしいです。特に子どもたちが大人になっても、メロディーや歌詞を覚えてくれているのを知るとジーンとります。カラオケで歌われたり、演奏されたり、さまざまなシーンで使われるながら、人々の成長と共に歩んでいるのは本当に幸せなことだと感じています。

Q5 お給料はもらえるの?

A 自分の曲でみんなを笑顔にした分、「著作物使用料」をもらっています。

CDが売れた枚数やテレビで曲が流れた回数、カラオケで歌われたり、コンサートで演奏された回数をJASRACに管理してもらい、その数に応じて「著作物使用料」をもらっています。ぼくの曲でみんなが笑顔になった分お金をもらい、安心して曲を作り続けることができます。



小杉さんからみんなへのメッセージ!



ギターを何度もひいて楽譜を書き直しながら曲を作っていた昔と違い、今はコンピューターで楽譜を書いています。でも道具がいくら便利なものに変わっても、みんなが元気になる曲を作りたいという気持ちに変わりありません。ただ、曲を作り続けるためには、生活したり、必要な楽器やコンピューターをそろえるお金も必要です。JASRACは、自分にかわって一つ一つの曲がどこで何回使われたのかを管理し、お金をもらえるように助けてくれるので、曲作りに集中する上でとても心強い存在です。今は、実力さえあれば誰でも夢をかなえられる時代だと感じています。だから、音楽でもスポーツでも好きなこと、やりたいことを見つけたらがんばって練習して、たくさん努力してください。いろんな場所に出かけて、いろんな経験をして、自分の可能性をどんどん広げてください。ぼくもいい曲をみんなに届けられるように、一生懸命がんばります。そしてみんなといっしょに、ますます成長していきたいと考えています。

小杉さんのくわしいお話は、
こちらからアクセス!



小杉さんのサイン色紙と
ジャスラのぬいぐるみを
3名様にプレゼント!
郵便番号、住所、氏名、電話番号、記事の感想を
はがきに書いて、以下の宛先に送ってね。

〒151-8540
東京都渋谷区上原3-6-12 JASRAC広報部
「朝日小学生新聞」プレゼント応募係

締切 12月2日(月)

*当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。
*みなさまからいただいた個人情報は、商品の発送のためにのみ利用させていただきます。

日本音楽著作権協会
(JASRAC)とは?

- 音楽を使うとき、「作った人」自分でさがして許可をもらいくには大変だよね。そこで、音楽を使うときの窓口としてJASRACがあるんだ。JASRACは、作詞家や作曲家など、音楽を“作った人”から頼まれて、音楽を使う人に許可を出し、使う人から受け取ったお金(著作物使用料)を、“作った人”的に届ける仕事をしているよ。
- JASRACは1939年11月18日に誕生して、今日で創立80周年を迎えたよ。

著作権について学べるコンテンツが盛りだくさん! 「JASRAC PARK」に遊びにきてね。

ジャスラックパーク



ここからも
アクセス!

